

# ユーモアスピーチ船橋

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味  
228回船橋ユーモアスピーチ

2026年1月8日(木)3分間スピーチ

スピーチテーマ 「今年の抱負」  
「自由題」「失敗談」

即題スピーチ

12月11日の参加者：岩寺、松本、武田、中久木、後藤、  
山本、関岡、原田、長井、川田、佐々木、岩瀬、飯野、山田、  
小畠、町田、長嶋 17名

2025 (R8) 年1月8日発行

主催：NPOシニア大楽  
ユーモアスピーチ共和国・船橋支部  
支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和  
267-0066 千葉市緑区あすみが丘  
5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500円

見学料 1回無料

開催日と場所 (原則)

毎月第②木曜日 14:00~16:30

会場 船橋市勤労市民センター

2階 第1講習室 部屋は変更有

前回のロングスピーチ (12月11日)

「ボランティア活動～楽しいひととき、出前どころ～」

岩瀬 緑朗さま

非日常の空間に人が集う それが「祭り」が集うところに プロとベテランのアマチュアが赴いて芸を披露し活動してまいりました NPO 法人「楽しいひととき出前どころ」の意志を引き継ぎ 2018年6月「ボランティアグループ 楽しいひととき出前どころ」が誕生いたしました。

ひとりひとりの力はわずかですが、ゼロではありません。わずかな力を集結

させて、大きな力に育てていき社会に良い種まきをしていくために、芸を磨き努力を重ね「人は楽しいところに集まり、人が集まれば『祭』となる。「楽しいひととき出前どころ」はエンターテイメントを提供し、催しものを楽しくするお手伝いすること」をモットーに様々な芸を持つアーティスト集団です。

活動の場として主に、高齢者施設・児童施設・医療施設・学校・民間企業のイベントに赴き芸を披露。

演目：マジック、朗読、歌、楽器演奏（尺八、ブルースハープ、のこぎり、二胡、ピアノ、ギター、クリスタルボウル、ウクレレ）、落語、腹話術、フラダンス、パントマイム、日本舞踊、太極拳、口笛演奏、音声ロボット、芝居、獅子舞、南京玉簾など

プロ・セミプロのアーティスト31名、応援団員10名。

で活動しておりましたが『新型コロナウイルス感染症』の蔓延よりその活動が3~4年できなくなり、残念ながらその影響で現在も休眠状態が続いております。

『ロングスピーチ』では活動していたころの状況の一部を「ボランティアグループ 楽しいひととき出前どころ」のホームページを使い紹介いたしました。私の高校時代のクラスメイトの女性による大道芸『南京たますだれ』、他にプロの歌手による歌声イベント、社会人落語家、マジシャン、パントマイム等

なお、現座再開に向けて準備を始めております。



## 3分間スピーチダイジェスト

テーマ 「一年を振振返って」

## 飯野 望:「自由題」

2025年流行語！

高市早苗、トランプ関税、ドジャーズ優勝  
物価高、熊、陥没、みやくみやく、大阪万博  
チラ見せ、19.2秒、国宝、古古古米、株、  
日経平均5万円、AI、セルフレジ、  
働いて、働いて、働いて、働いて参ります！

## 松本 健一:「老いても動く 老いても運動」

一昨年 75歳の時、「広報ふなばし」にてシニアテニス募集と。女子50歳以上、男子60歳以上、これはいいと飛びつきました。2ヶ月後、練習中、左足「ふくらはぎ」に突然激痛……翌朝、足首下から真っ赤に内出血、慌てて船橋整形外科市川クリニックへ受診、筋肉繊維が切れる内出血で「肉離れ」と診断され。で6ヶ月間は運動中止と。それからまた、去年10月76歳、テニスで右肩に少し痛みを感じる……でも、長老の先輩はもっと遣れば治ると…昔流ですね、しかし、痛みが強くなってきたので受診。MRIにて「腱板断裂」と診断され、去年12月飯山満「本院」にて、2時間半の手術は無事に終了。

が直後「尿閉」に、自力で排出することができない状態になり、救急車にて30分幕張の「みはま病院」へ、泌尿器科専門でこんな大きな病院があるとはビックリ。術後に「尿閉」はたまにあるとのこと。12月で外は真っ暗、帰りもまた救急車で30分重い機材を積んでいるからか、クッションが硬くガタンゴトンと響くが、運んでもらって贅沢は言えない。退院後1ヶ月は肩に固定具をして車の運転もダメですと。やっと昨日で1年、定期検診でMRIとレントゲン検診で状態は良好ですと「運動の許可」が下りました。ありがたい！老いても動く、老いても運動

## 長井 みどり「孫のアルバイト」

大学生になって初めてのアルバイトが餃子屋さん、餃子を運ぶとお客様が「ありがとう～」と言ってくれ嬉しかった！「だから僕もレストランに行ったらウエイトレスにありがとうと言うんだ。」との事、成長した孫が嬉しいこの12月でした。

## 山田 正國:「自由題」

絵画と言うのは、人間はいつから描きだしたのか、インターネットで調べてみたら、人間が発生した当時から既にあつたらしい。ネアンデルタール人が住んで居た洞窟の壁画にあるので、約10万年ぐらい前。あと古代エジプトの壁画など。日本では高松塚の壁画など、絵を描きながら考え、想像して一年経ちました。

## 山本 成夫:「一年を振振返って」

一年を振り返ると、がんに始まり、がんと戦い続けて年が暮れるようとしている。呼吸器内科から泌尿科への紹介の縁がなければ、手術することもなく、知らないうちにがんが全身に蔓延する運命だったでしょう。

現状は10月末より抗がん剤治療が始まりました。果たして、抗がん剤がどこまでがんを退治してくれるのだろうか。一つだけ朗報があり、それは来年2月の講演依頼で、対象者が老人クラブ会員でなんと350名程度となっていました。

終着駅は始発駅です。列車は終着駅でギアを切り替え再出発します。人間も終着駅が、ご愁傷様ではなく、ギアを再生へと切り替え、再出発出来るといいなあ！ そんな初夢を見られる良き新年を迎えた。

**中久木 一乗：「2025年を振り返って」**

「口を常に清潔に保つ事」こと 即ち「オーラルケアの重要性と実技」をこの船橋ユーモアスピーチの会で、1年間にわたり、少しづつお話しし、理解を求めた。

一般によく使われる「歯を磨く」という表現は誤解を生みやすく、研磨と取り違える危険も起こる。また、間違った研磨動作から起きる歯肉擦過傷のヒリヒリ感を、正しいオーラルケアの結果としての爽快感と誤解する危険性もある。

正しいオーラルケアは生きる上で重要である。口腔内を清潔に保つには一 ①不潔な場所を知る。②唾液による物理的、化学的自然の浄化の作用を知る。③舌、頬、口唇の動きを知る、④歯ブラシ・歯間ブラシ・デンタルフロス の使用法の理解。—これらが欠かせない。

**小畠 勝彦：「サランタップ失敗談」**

インフレンザ流行の中、マスク・うがい・手指消毒で予防をしているが、携帯電話に落とし穴があることに気付いた。そこで考えた末、サランタップで包んで持ち運ぶことにした。いいアイデアと思ったが、意外や手に纏わり付き、使い勝手が悪いことが判明、二日で断念…失敗。元のウェットティッシュに戻った。

**後藤 文男：「一年を振り返って(ユーモアスピーチ船橋に毎回参加できたこと)」**

私はユーモアスピーチが好きで毎月船橋と秋葉原に参加している。特に船橋は皆勤だと記憶している。最近3分間スピーチの考え方方が変わった。当初は自分中心で3分間話すことに集中したが、よく考えると、スピーチの主体は聞き手である、聞き手が楽しくためになる話を3分です。ここが難しいがおもしろい。最近、会議での発言時間は長くとも2分以内にしている。話が簡潔明瞭になりメンバーからの評判も良く、なぜか、自分の意見が採用されるようになった。3分間スピーチの効果は絶大であり感謝している。

**町田 雅和：「一年を振り返って」**

今年は小学校のアフタースクールでマジック体験教室を 20 回以上実施した、まさにマジックイヤーだった。児童向けの体験プログラム、「青い紙が歌う鳥」に変化するマジックをユーモアスピーチの会場で実演したり、二次会でも体験してもらったが…大人でも苦労する人がいて、小学生には少し難しかったかなーと反省した。

**岩瀬 緑朗：「開運 なんでも鑑定団』から」**

12月9日(火)21時からのテレビ東京の『開運 なんでも鑑定団』に高校時代の同期の者が出演しました。出演にあたり事前情報はありましたが指定期額についてはありませんでした。出品されましたのはイギリスの名車『ジャガーマーク I 1957年』です。購入したのは彼の奥さんの誕生日で奥さんにはケーキを買ってやったと笑いを誘っておりました。

購入してから4年 400 万円かけて車検を取ったとのことでした。

彼の希望査定価格は 600 万円でしたが出された査定価格は 300 万円。

残念な結果となりましたが次回の同期会の話題になりそうです。

**長嶋 秀治：「一年を振り返って」**

今年の私の漢字1字はここ数年変わらず「慌」でした。健康面では4月にコロナで1週間薬を飲み、5月には人生2度目の切腹をして5日間入院しました。それ以外は現在のところ風邪もひかず過ごすことが出来ています。継続しているウォーキングは1日平均83百歩、ますます。月1予定している山登りは夏の暑さのせいで8回どまり。でも11月は好天に恵まれ青空の下、高水三山を楽しく歩くことが出来ました。

**佐々木 由美子：「一年を振り返って」**

今更だが「もう、若くない」と、認識した年だ。以前は、一ヶ月もすれば治つたものが膝が一向に良くならない。始まりは5月の卓球 そこでしっかりと治せばいいものを、奄美大島でハイキングぐらいなら、と…ハブに遭遇、瞬間に飛び越えて痛めている右膝で着地。次は、8月 早池峰山登山中、バランスを崩し右足を強く踏み込み激痛!! どうどう膝が曲がられなくなった。12月より嫌いなプールでウォーキングを始める。復活祈願!!

**原田 益次：「自由題」**

ピースボートに乗って横浜を出たはいいが神戸について心臓と腰とひざの薬を忘れたことに気付き新幹線で自宅にとんで帰り、翌日追いかけても船は出たあと、7日後、合流するべく、飛行機でシンガポールへ飛んだ。行きは薬を忘れ、空港から港へ行くタクシーの中に杖を忘れ、帰りはケイタイを船の中に忘れたと思って帰ってすぐ新しいケイタイを契約したら、二日後船で送った荷物が届いて、衣類の下にあったよケイタイが、とんだ忘れボケ船旅でした。

**予告：2月 「船橋ユーモアスピーチの会」**

2月19日（木）14時00分～ 船橋勤労市民センター2階 第2講習室  
ロングスピーチ 原田 益次さん「ピースボート北へ南へ16の寄港地めぐり」

スピーチテーマ 「冬季オリンピック」、「梅見」  
「自由題」、「失敗談」

**※スピーチダイジェストの送付先のお願い**

期間：ユーモアスピーチの会終了後、2週間以内を目途に

文字数：ロングスピーチは700～1000文字程度

3分スピーチは200～300文字程度

送付形式：Word文書で送付願います

送付先：町田 [mac555new@ybb.ne.jp](mailto:mac555new@ybb.ne.jp)

**会場変更のお知らせ**

新規会場は勤労市民センターです。

部屋は毎回変わります、案内表示を確認して下さい、

開始は14時です。

